

平成 24 年 11 月 13 日

四條畷学園中学校

学校関係者評価委員会 議事録

日 時：平成 24 年 11 月 13 日（火）午後 1 時～午後 2 時半

場 所：四條畷学園中学校 会議室

議 題：学校評価の分析結果に対する外部評価

記 録

◎ 生徒・保護者による学校評価アンケート結果に対する外部評価

- ・「いじめ」に関して、日直面談が月に一回程度だが担任と一対一なので、話しやすく何でも相談できるのが「いじめ」の早期発見・対処につながっている。受け止め方が個人により差があるため、評価としては低いような気がする。また、メールなどでの悪口等、学校では対応できない部分があるので評価が低い原因の 1 つではないだろうか。
- ・クラブ活動・行事・人間関係など概ね評価どおりである。
- ・評価が低い生活面など、評価どおり啓発してもらいたい。

◎ 教員による自己評価集計結果報告に対する外部評価

- ・財務関係評価が低いのは、教育にかかわる費用は削れないので子供のための教材等の出費が多くなってしまうのは妥当ではないだろうか。
- ・危機管理マニュアル評価が低いのは、もっと教員にマニュアルを周知しておいていただきたい。
- ・前年度と比較すると評価が低いのが、教員も生徒も代わっているのが評価が変わるのは当たり前だと思う。評価にとらわれなくて、その年ごと低い評価の検討してほしい。
- ・全体的に自己評価は高いので良いことではある。その中で評価が低い項目があるのは教員が改善しなくてはならないという気持ちのあらわれで良いのではないか。
- ・学習支援については、校長が強い意志をもって課題としているのはありがたい。

総合的に学校評価・自己評価ともに概ね評価通りであり、改善策も妥当と感じられる。

中学校評価委員

保護者代表 5 名

中学校教職員

教職員 4 名

平成 24 年 11 月 14 日

四條畷学園中学校

学校関係者評価委員会評価報告

○ 生徒・保護者による学校評価アンケート結果に対する評価委員会の評価

「いじめ」に関して意見が多く出た。大半は評価アンケートの数値が低い「いじめ」の予防指導など好意的に見ていただいているようです。尚、クラブ活動・行事・人間関係などは概ね評価どおりであり、評価が低い生活面などを学校に今後の期待をされています。

○ 教員による自己評価集計結果報告に対する評価委員会の評価

前年度と比較すると評価は低い、教員がそれだけ学校内の問題点を注視しているということ、危機管理マニュアルがあるにもかかわらず周知徹底できていないことは改善するよう指摘されました。

結果

総合的に学校評価・自己評価ともに概ね評価通りであり、改善策も妥当と感じられる。